



# 勝浦ロータリークラブ

## 51期 THE WEEKLY REPORTS

2013-2014年度

No.31 / Total 2398

例会：2014.03.28

発行：2014.04.11

R | 会長 ロン D. バートン

第2790地区 ガバナー  
関口 徳雄 (浦安)

第5分区 ガバナー補佐  
川名 幸雄 (千倉)

第5分区 幹事  
鈴木 健史 (千倉)

第2790地区  
ロータリー財団委員会  
補助金小委員会 委員長  
関 一憲 (勝浦)

第2790地区  
ロータリー財団委員会  
資金推進小委員会 委員長  
伊藤 正人 (鴨川)

勝浦ロータリークラブ  
会 長 中村 昇  
幹 事 小林 悠紀

クラブ会報委員会  
委 員 長 渡邊 ヒロ子  
副 委 員 長 関 一憲  
委 員 手塚 明宏  
渡邊 光一

### ◆報告内容

3月28日(金) ゲスト卓話

塩崎昌彦 氏

会場：ホテルブルーベリーヒル勝浦

4月6日(日) タケノコ狩り

### ◆本日の例会

4月11日(金) 中村昇 会長卓話

### ◆次回例会予定

4月18日(日) PETS報告

中村満 会長エレクト

4月25日(日) 会員卓話

古川範男 君

### ◆会長挨拶 中村昇会長



皆さんこんにちは。いよいよテレビのニュースでも桜の開花情報が聞かれるようになり、春の足音が日に日に近づいてまいりました。



啓蟄といって冬ごもりの虫が這い出るといって使われていますが、既に啓蟄や蠢動以上の芽吹きを強く感じられる今日この頃となりました。高齢者にとっては本当に有難い良い季節になって参りましたね。

今日は地域の皆さんと沖縄県の島巡りに出かける機会がありましたので、その時の思い出をお話いたします。朝一番の飛行機で沖縄の宮古島に飛び、島の見学をしました。さらに石垣島を拠点にして、西表島や由布島、小浜島、竹富島など沖縄のおもな島を巡りました。島を巡って気付いたことはそれぞれの島にはそれぞれの特徴があり、しかもどの島も自然は大変綺麗でテレビドラマの有名なロケ地になった場所もありました。特に心に強く感じたことは竹富島の村の風景でした。この島に上陸して、なにか他の島と少し違いがあるように肌で感じられてなりませんでした。何だろうとしきりに気になり、高台から見渡すと、石垣に囲まれた赤い瓦屋根に気づきました。宮古島も石垣島も何年か前の台風による被害から建築法が改正され、家の造りは現代的なコンクリート造りになっていました。どの家も同じように見え、けっして島の景色になじんでいるようには感じられませんでした。しかし、竹富島は島全体が何百年もつながってきた歴史ある様式の建物であり、屋根に乗っているシーサーは歴史の重みと落ち着きさえ感じられました。その景色の中に立った時、竹富の心地よいそよ風に包まれているような気持ちになりました。この場所から立ち去りがたい気持ちを抱きながら竹富島を後にしましたが、建物に携わる者としては建物が心と体でそよ風を感じ、心地よい居場所として人の為になる家が造れたらいいなと工務店として参考にできる面を感じさせていただきたい旅でした。

ロータリークラブ会員の皆さんも是非心の洗濯を兼ねて時間が取れましたら家族やご夫婦、ご近所の皆さんと旅をすることも人生を楽しく生きる糧になるものと思いますのでどうぞチャレンジしてみたいかがでしょうか。

## ◆委員会報告

### ◇米山奨学生カウンセラー 古川範男 君



3月15日に幕張ホテルフランスにて、米山奨学生の歓送会、つまり卒業式があり、ラヒムトラ君も無事に米山奨学生の期間を終えま

した。ラヒムトラ君はもちろん、他の奨学生の方々も久しぶりに会って、みなさん一人ひとりご挨拶をいただいたのですが、日本語が素晴らしく上達していました。ラヒムトラ君も見事な日本語で、1年間に勉強したことや日本に大いに興味を持ったことなどを話してくれました。みなさんのご協力のおかげで、また一人地球上に日本のファンが誕生しました。せっかく出来た絆を太く強くしていきたいと思えます。4月6日の移動例会には家族で3人で参加したいということですので、また親交を深めていただきたいと思います。宜しくお願いたします。

### ◇副幹事 渡辺ヒロ子 君

4月29日(火)に地区協議会が開催されます。詳しくは、あらためてご案内させていただきますが、各委員会の担当理事・委員長のみなさまには、参加していただけますようお願いいたします。また、例年通り、当日の18時から報告会を予定しておりますので、そちらには全会員の出席をお願いしたいと思います。宜しくお願いたします。

### ◆ゲスト卓話：塩崎昌彦 氏



8月に海のホテルで行われた例会で、『アベノミクスの展望』ということでお話を戴きましたが、今回はその第2弾ということで、お越しいただきました。



この3月に喜寿を迎え、ようやく年金生活がおくれるようになったという塩崎氏。証券マンとしての活躍は55年を超える。塩崎氏に学びたいという声の多さに昨年まで退くことが許されなかったらしい。今は御宿台で時計も必要としない日々を過ごしているそうです。今回も話しに惹き込まれ、あっという間の30分でした。(ここに紹介しきれないことお許してください)消費税率UP、エネルギー問題、原発問題、これからどんなことになるのか?金利が上がる、物価が上がる、インフレ...この先に何が起こるのか?戦争を知らない阿部総理に外交問題ができるのか?心配や不安も大きくなりましたが、難しい問題とテーマに頭はフル回転。第1の矢:日銀が動けばいい 第2の矢:為替、上が操作すること 第3の矢:実の利益を出さなければいけない...税金を払わない国民は罪、儲かる仕事をする、儲かる農業をやる。塩崎氏の話はとてもシンプルだった。当然の事を明確に話してくれる歯切れの良さが気持ち良い。印象に残った話...給与の安さに腹を立てて製品に毒を入れたバイト生。会社が信頼を勝ち取るまでの損害考えたら、1月5,000円上げたろよ!確かに...

歩むべき道に迷いが出来たとき、塩崎氏のような方に背中を押してもらったら、自信を持って進めそうな気がします。今回も貴重なお話、ありがとうございました。(本日のお話について、塩崎氏のご了解がいただければ、Voiceデータがごさいます。)

### ◆出席報告(3月28日)手塚明宏 委員長

会員数	37名	出席者	22名	MU数	10名
欠席者数	5名	出席率	86.49%		

## ◆4月6日（日）移動例会

心配された天候も日頃の私たち活動に味方をしてくれたようで、最高に楽しい移動例会でした。

『タケノコ堀は生まれて初めて!』というメンバーも多く（私もそうです）、こんな素敵な企画をしてくださった中村昇会長をはじめ、美味しいお料理や器まで手作りという徹底した準備をしてくださった中村会長・千葉会員ご家族には心から感謝いたします。会員の口々から、来年もぜひ〜!の声。米山奨学生を卒業したラヒムトラ君のご家族も参加して、タケノコ堀を楽しんでいました。帰りにはタケノコのお土産までいただいて（自分では2つ掘るのが精一杯でした。それでも翌日は筋肉痛に。。）この日の夕食はタケノコ三昧。本当に素晴らしい景色の中でのタケノコ堀、とても有意義な一日でした。



本日の移動例会『タケノコ堀り』中村昇会長のご挨拶でスタート。点鐘も会長みずからの口で・・・

